

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公表番号】特表 2004-524941 (P2004-524941A)  
【公表日】平成 16 年 8 月 19 日 (2004.8.19)  
【年通号数】公開・登録公報 2004-032  
【出願番号】特願 2002-588813 (P2002-588813)  
【国際特許分類第 7 版】  
A 47 J 27/00  
【FI】  
A 47 J 27/00 1 0 4 A

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 1 月 13 日 (2004.1.13)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

水と食物を含むポット本体、およびポット本体の上部の開口部分を開閉するための蓋を有する調理ポットであって、

ポット本体の内部へ突き出ている蓋の内側に形成される補助加熱手段；

前記ポット本体との接続部分の方向に沿って突き出る蓋の外側の縁に形成され、調理ポット中の蒸気圧によって蒸気換気をコントロールすることができる蒸気換気手段を有する側部；

蓋の上面に確保された蓋ハンドル；

そして前記ハンドルに形成され、外部電源手段と接続するか、切断する電源接続手段であって、電氣的に前記補助加熱手段に接続されているもの、を有する調理ポット。

【請求項 2】

電気発熱体が前記補助加熱手段の先端に形成され、該電気発熱体の外縁を囲んで加熱板が形成される、請求項 1 記載の調理ポット。

【請求項 3】

該蒸気換気手段が、長さ方向に沿って蓋の側面に形成された複数のスリットである、請求項 1 記載の調理ポット。

【請求項 4】

電源接続手段が、  
本体とホルダーを有するソケット、  
ホルダーの壁の上に形成されたスルーホール中に配置される鋼球、  
ソケットの外側に配置される押し込み部分であって、長さ方向に上下に移動できるもの、  
および  
該ホルダーと押し込み部分との間に形成されたスプリング、  
を有する、請求項 1 記載の調理ポット。

【請求項 5】

ソケットのホルダーに、プラグ受容部が形成され、電源手段のプラグを受容し、接続デバイスが該プラグの接続末端と電氣的に接続するようにインストールされる、請求項 4 記載の調理ポット。

## 【請求項 6】

弧状の溝が該押し込み部分の内側に、鋼球と同じ寸法で形成され、該押し込み部分が押し下げられたときに弧状の溝が鋼球と組み合わせられるようにする、請求項 4 記載の調理ポット。

## 【請求項 7】

エンゲージメント溝がプラグの外周縁に、鋼球と同じ寸法で形成され、該プラグがソケットのホルダーに挿入されたときに、鋼球がエンゲージメント溝にしっかりと確保されるようにする、請求項 5 または 6 記載の調理ポット。

## 【請求項 8】

水と食物を含むポット本体、およびポット本体の上部の開口部分を開閉するための蓋を有する調理ポットであって、

前記ポット本体との接続部分の方向に沿って突き出る蓋の外側の縁に形成され、調理ポット中の蒸気圧によって蒸気換気をコントロールすることができる蒸気換気手段を有する側部；

蓋の上面に形成されたパイプ状のハンドル；

ハンドル内に挿入され、外部電線と接続される補助加熱手段、  
を有する調理ポット。

## 【請求項 9】

該蒸気換気手段が、長さ方向に沿って蓋の側面に形成された複数のスリットである、請求項 8 記載の調理ポット。

## 【請求項 10】

補助加熱手段が棒状に成型され、電線と反対側に電気発熱体がビルトインされ、該電気発熱体および電線が電氣的に接続されている、請求項 8 記載の調理ポット。

## 【請求項 11】

接続手段が補助加熱手段と接続されるハンドルの上端に形成され、該接続手段が、  
ハンドルの上端に形成されたホルダー、  
ホルダー部分の壁のスルーホール中に配置される鋼球、  
ソケットの外側に形成される押し込み部分であって、長さ方向に上下に移動できるもの、  
および

該ホルダーと押し込み部分との間に形成されたスプリング、  
を有する、請求項 8 記載の調理ポット。

## 【請求項 12】

弧状の溝が該押し込み部分の内側に、鋼球と同じ寸法で形成され、該押し込み部分が押し下げられたときに弧状の溝が鋼球と組み合わせられるようにする、請求項 11 記載の調理ポット。

## 【請求項 13】

エンゲージメント溝が補助加熱手段の外周縁に、鋼球と同じ寸法でインストールされ、該補助加熱手段がソケットのホルダーに挿入されたときに、鋼球がエンゲージメント溝にしっかりと確保されるようにする、請求項 11 または 12 記載の調理ポット。

## 【請求項 14】

水と食物を含むポット本体、およびポット本体の上部の開口部分を開閉するための蓋を有する調理ポットであって、

該ポット本体の底部および側部に形成された電気発熱体、

電氣的に電気発熱体と接続され、外部電源手段と接続されている電源接続手段、

前記ポット本体との接続方向に突き出る蓋の外側の縁に形成され、調理ポット中の蒸気圧によって蒸気換気をコントロールすることができる蒸気換気手段を有する側部；  
を含む調理ポット。

## 【請求項 15】

電源接続手段が、ソケットおよび温度コントローラーを含み、ポット本体の側面に形成されたハンドル内にインストールされる、請求項 11 記載の調理ポット。

## 【請求項 16】

該蒸気換気手段が、長さ方向に沿って蓋の側面に形成された複数のスリットである、請求項 14 または 15 記載の調理ポット。